

# 野宿者を支援する会 庄内川の巡回風景



毎月第3木曜日



2007年から月に1回 庄内川河川敷に野宿する人を回っています。段ボールには、セカンドハーベスト名古屋からもらった菓子パンやジュース、アルファ米、お菓子、ビスケット等が入っていて、お1人に1箱さしあげます。看護師による健康チェックや生活相談にものります。

冬は毛布、カイロ  
夏は冷凍した水、塩あめなども持っていきます。

服、靴、米、ジャンパー等、注文を取って翌月に届けます。車で行くのでたくさんの物が運べます。最近は「巡回」というより、親戚のおじさん宅を訪ねていく感じです。



## 庄内川の各住居



ここは近隣の人と協働で畑をしておられます。  
夏はキュウリ、トマト、冬は大根を貰うこともあります。

小屋に住む人は整理整頓して掃除をしておられます。



## アルミ缶収集



こんなにいっぱい自転車に積んで走るから、時々ふらついて事故に遭うこともあるようです。  
気を付けて～！



一時期はアルミ缶100円/kgだったのに、今は45円/kg  
みんなが寝ている夜中から朝方まで自転車でまわって、アルミ缶を探します。



アルミ缶回収用の自転車の荷台は自分で工夫して作ります。

アルミ缶を夜通し収集、朝ようやく休みます。

# 天白川の巡回風景 毎月第2木曜日



草むらの中も歩いて巡回しています。



ここに野宿する人は私たちが訪ねる時間に、こうして柵を超えやすいように台を置いておいてくれます。



雨の日も巡回します。この斜めの河川敷がつるつるすべって危ない！



河川敷で夜 敷布団を敷いて寝ているとタヌキが布団の中に入ってきたことがあるそうです。びっくり！

## 巡回の準備



ほとんどの人が煮炊きできる台所を持っているので、米やみそ、レトルト食品ももらってくれます。



河川敷で野宿する人は街中でやっている炊き出しへは遠くて行けないので、ダンボール箱にいっぱい食品を詰めて持っていきます。

# 健康相談 毎月1回 最終金曜日

有志団体「野宿者の健康を支える会」による月に1回の健康相談では、看護師による血圧、脈、酸素濃度、検温、検尿、問診等の検査をし、内科医が診察をし、歯科衛生師によるブラッシング指導と歯科医師による歯のチェックをします。栄養士がセカンドハーベスト名古屋からもらった食材を利用し作った、ボリューム満点のお弁当をもらって帰ります。

